

児童発達支援自己評価表

ハッピー京橋教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11		・適宜、玩具や教材等の整理を行っている。またスペースに適した課題を行っている
	2	職員の配置数は適切であるか	11		・日によって配置数に余裕がない日もあるが、人員配置は適している。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11		・個々に合わせた教室を使用し必要に応じてマットを使用する等の対応をしている。 ・視覚補助を用いる等、特性に応じた提示方法を工夫している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	3	・清潔に気を配っており毎朝掃除を実施している。 ・荷物を収納するスペースが少ないと感じる。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11		・小さなことでも共有できる仕組みになっている。 ・支援に入る指導員を固定せずチームで支援している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11		・保護者からのご意見を受けとめ改善に繋げている。 ・アンケートをもとに職員会議を行っている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11		・年1回以上ホームページで評価を公開している。 ・評価表の結果や日々の利用者様の支援への評価について職員全員で会議を通して改善点を反映していくよう努めている。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	6	・外部評価は機会はないが内部監査は実施している。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11		・外部研修の参加後は報告会を行い、内部研修も充実している。 ・新入社員だけでなく様々な職員に研修の機会がある。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11		・子どもや保護者のニーズ、課題に寄り添う形でアセスメントを行い計画を立てている。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11		・アセスメントシートの活用方法についての研修がある。 ・社内で共通のフォーマットを使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11		・ガイドラインに則り常に最新の必要項目が含まれた支援内容を個別支援計画に記載し支援している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11		・計画に基づいた支援を提供している。

児童発達支援自己評価表

ハッピー京橋教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11		・児童に関わりのある職員で立案や共有をしている。 ・必要に応じて実施している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11		・固定した指導員が入らないようにしたり、同じ教材でも遊び方を変えている。 ・記録を確認しながら支援内容を決める為固定化しない。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	11		・人との関わりが目標であったり就学に向けてであれば集団を行っている。 ・ニーズに応じて集団と個別の併用をしている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11		・朝礼にて打ち合わせや分担について確認をしている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11		・気になることは終礼で相談共有を行っている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11		・日々の支援を記録して前回の様子を確認してから支援を行っている。 ・共有すべきことやできなかった等を詳しく書いている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11		・必要に応じてモニタリングし個支に反映させている。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1	・担当職員や児発管が参画している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	10	1	・利用者、保護者の許可のもと必要に応じて情報共有を行っている。
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11		・保護者の了承のもと定期的に連携を行い書面での共有も行っている。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	1	・卒業児を対象に引継ぎシートの作成を行ったり、希望があれば就学相談に同行している。
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	4	・他事業所の情報共有や連携を行う機会はあるが助言や研修を受ける場はない。
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		11	・事業所以外で必要であれば行っていきたい。
	27	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	11		・子ども部会に児発管が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11		・フィードバックや事業所内相談などで共通理解を深めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5	6	・助言を行うことはあるが家族支援プログラムとして行っていない。 ・外部から講師を招いてイベントのような形で実施することもある。
30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11		・契約時や加算発生時に説明をしている。	

児童発達支援自己評価表

ハッピー京橋教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	31	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	11		・計画を提示する際に目標の意図や内容の説明を必ず行っている。
	32	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11		・適宜助言を行っている。 ・その場で答えられない時は他の職員に相談している。
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	9	・事業所として行っていない為、希望に応じて実施を検討していく。
	34	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11		・お子さまや保護者様が周知や相談を急がれる場合も適切に対応している。
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	5	・ハッピーだより等を作成している。 ・定期的にブログ更新している。
	36	個人情報の取扱いに十分注意しているか	11		・個人情報はカギのかかるキャビネットに保管している。
	37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11		・分かりやすい説明をするように気を付けている。
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	7	・見学会・体験会に参加して頂けるよう教室の案内や療育ポイントについてのおたよりを地域のクリニックや薬局に設置していただいている。
非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	11		・年2回避難訓練を実施している。
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11		・定期的に児童を交えた訓練を計画している。 ・すべての職員が役割を確認交代し実施している。
	41	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	11		・職員間で共有し気になったことがあれば保護者様に助言、対応ができています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	4	・食品の提供は行っていないが事前情報として聞き取るようにしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11		・会社全体の事例集を研修で共有している。
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11		・研修が決められており全職員が受講している。
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	5	・計画ではないが契約書類に記載・説明している。